

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 3 日作成)

委員会名	固定資産評価小委員会	主 査 名：吉田倬郎
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会	委員長名：嘉納成男
設 置 期 間	2003年 4月 ～ 2005年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画	固定資産（家屋）評価基準の適正さ、公正さの確保に関する調査研究を行う。総務省、および資産評価システム研究センターの委託に基づく研究である。 建築に関わる物価水準の変動に対応する、評点項目とその評点数の適正化は、継続的な課題であり、これに加えて、用途、技術などの変化、革新に関わる時宜を得た課題を扱う。	
委員構成 (委員名 (所属))	吉田 倬郎 (工学院大), 小松 幸夫 (早大), 有我 敦 (住宅金融公庫), 五十田 博 (信州大学), 落合 一弘 (資産評価システム研究センター), 加藤 裕久, 小山 靖夫 (建設物価), 宍道 恒信, 平 純郎 (総務省), 田村 伸夫 (NTT), 塚田 賢一 (プレハブ建築協会), 永岡 正義 (清水地所), 松本 真澄 (都立大) 三橋 博巳 (日大), 村尾 睦 (大林組)	
設置 WG (WG 名: 目的)		
2004 年度予算	0 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2004/06/18 8名 2004/09/05 7名 2004/11/18 8名 2004/12/13 14名 2005/02/22 11名
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>総務省および資産評価システム研究センターからの委託に基づき、物価水準の変動に対応する、評点項目とその評点数の適正化に関しては、継続的に報告書を作成してきている。この他、近年の課題として、木造家屋の評点項目の簡素化に関する調査研究、損耗減点の方法に関する調査研究、比準評価に関する調査研究、</p>
	委員会 HP アドレス :
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>毎年、課題に対応する報告書を取りまとめている。</p>

その他評価すべき 事項	
----------------	--